



たんぽぽ組 クラスだより No.5



初めて「おむすびころりん」を読んだ時から「おむすびころりんすっとんと〜ん！」と楽しそうに口ずさんでいた子ども達。すぐにねずみになりきって「おむすびおいしいちゅー」と友達のねずみと一緒にごっこ遊びを楽しむ姿が見られました。今回のクラスだよりでは、可愛いねずみたちの様子や、おじいさんになりきっている姿などをお知らせしたいと思います。

ねずみごっこ

おいしいおもちをつくらう～！



ここがお風呂ってことにしよう



おじいさんにおもてなしをしたいね



な〜べ な〜べそこぬけ



せーの、べったん、べったん！



昔の家みたいになってきた！

ねずみのお家を作ろう！とソフト積み木で作り始めた子ども達。「ここをお布団にしよう」「私がお母さんねずみね！」とどんどんアイデアが出てきました。



遊び始めた時は昔の生活がイメージできず、ソフト積み木を冷蔵庫や洗濯機など自分達の生活になじみがあるものに見立てて、おじいさんごっこ、ねずみごっこを楽しんでいました。いろいろな昔話に触れていく中で、「昔は冷蔵庫とかなかったんだって！」「僕たちの家みたいなキッチンじゃない！」「じゃあどうやってご飯つくってたのかな？」とたくさん疑問がわいてきました。家で調べたり、絵本を見たりしておじいさんが山で木を切っていることの意味や、お米を大切にすることなどを遊びの中で知っていきました。「ねずみの国も同じなのかな？」「ねずみはどんなものを食べてたの？」とおじいさんたちの生活とねずみの国の生活を重ね合わせながらみんなでイメージを共有していきました。



みんなで心を一つにして
おむすびころりんの劇
を楽しむぞ～！！



段ボールカッターで
ギコギコ、楽しい～！



ここ持っとくよ！



画用紙がくるんってなった！



道具づくり

ボンドでぬりぬり
だんだん上手になってきたよ！



桜の花びら ぼんぼんぼん



草をたくさん貼ろう！



はさみでイメージ通りに
切れるようになってきたよ！



お話遊びに使う小道具にも子ども達のアイデアをたくさん取り入れています！おじいさんの家の屋根をはぎれで貼ったり、山の草や花を作ったりとお話のイメージをもちながら大切に作りました。どの場面でもどんな道具がでてくるのかお楽しみに！



劇遊び

ねずみの踊りは夜中まで～♪



おじいさんのために
おもちを作りました！



うわ～小判がいっぱいだ

こりゃおいしそうだ



お礼につづらをあげるちゅう！
どれがいいですか？



隣で見ている
いじわるじい
さんたち



ねこがきたー！！
逃げろー！

お話遊びを進めていく中で自然とおじいさんの口調になって話したり、自分なりのおむすびになって転がったりする姿が見られるようになってきました。道具を出すことや、ナレーションを話すことなどお話遊びに合わせていろいろな役割もできました。自分の役割に最後まで一生懸命取り組もうとする姿もとても素敵です。みんなで考えた歌や踊りをたくさん詰め込んだお話遊びになっています！子ども達が頑張る姿を温かく見守ってください。